## 2024年10月6日 主日礼拝 〈洗礼式・聖餐式〉

①倉知兄 司 会 ②佐々木伸兄 ③原兄(足立姉)

祈 祷 寒 楽

聖歌729番「鷲の如く、我は歩まん」 替 姜

(海と空つくられた主は)(あがめます主の御名)

3つの愛

① マルコによる福音書6章30~34節 (P60)

2 ルカによる福音書23章32~43節 (P131)

イザヤ書40章28~31節 (P998)

楽  $\bigcirc$ 北島美佐子姉

23 ハンナ会

「魂の安息 | (1997年・55才) 大川主任牧師↔ メッセージ(1)

> ② 「洗礼式に隠された秘密」 小林詩音副牧師

**③** 「脱皮しない蛇は死ぬ」 大川従道主任牧師

献金

「注ぎたまえ主よ」 替 美 栄 頌

「主の祈り」 アーメン

祷 祝

## 【大和ニュース】

☆受洗おめでとうございます!①深澤姉(青年会)。

- 本日、バルナバ会(12:45・3階ロー)、青年会、学生会、ヤンチャ!
- 第4礼拝は清水補教師、説教題は「明日がある! 118時・泉チャペル。
- 宮田四郎兄は横浜の市ヶ尾教会でご奉仕。☆来週、映画会「塩狩峠」(無料)。
- \* 今週も祈祷会を大切に!水夜と木朝。説教は久保田副牧師。お証詞は竹内健兄。
- ・ 土曜は花盛り。 会堂掃除。 聖歌隊練習日(13:30) ・ヌイヌイは木曜午後。
- \* 主日礼拝人数 (1)76人(207) (2)215人(187) (3)261人(262) (4)21人=1229人 定例祈祷会 水曜70人(121) 木曜122人(65)=378人 ※()内は YouTube のライブ人数

のぼることができる



NHK連続テレビ小説「虎に翼」の最終週では、様々な人物が心の枷を翼に変える瞬間が描かれた。

法律は縛られて死ぬためにあるんじゃない。(聖書では律法と表現するが、 人を活かすためにある。)家庭裁判所の裁判官、多岐川が若き判事の死に慟哭 しながらこう語るたび、自ら「法」を編んだある音楽家の志を想わずにいられない。 指揮者でチェリストの斎藤秀雄、今月で没後50年。

東京でメモリアル公演のとき、教え子の秋山和慶さんがタクトをとった。潤いをたっぷり含み、水を弾いて跳ねる白魚のようにモーツァルト。音の入りが繊細で、どの旋律からもふわりと芳香がたちのぼる。

秋山さんの5歳上の小澤征爾さんが、よく同じ曲を振っていた。類いまれな疾走感。ちいさなモチーフが勢いよく旋回し、一気に舞い上がる。同じ人から同じ指揮法を授けられたのに、半世紀を経て、全く異なる個性が実っていることに驚く。

志半ばでがんに倒れ、72歳で亡くなった斎藤は死の床で小澤さんや秋山さんに 詫びた。「これまでたくさん君たちを怒ったのは、僕が未熟だったから。君たちは怒るなよ」

斎藤は、教え子たちを最後に解放したのだ。彼らの羽ばたきを縛らぬように。

(以上少々長くなったが、朝日新聞の「日曜を想う」〔9月29日〕からの部分引用。 先週の鈴木牧師の説教を聴きながら、その成長を慶び、弟子のこれからを祈った。)

最近の大川牧師の説教は、聖書の本質からずれないことは、当たり前だが、「真理の御霊なる聖霊様」のご指導たっぷりで、本人が涙している。またもう少し過去のビデオも用いるが、リバイバルの真中でお受けした驚くべきレベルの命のメッセージで驚くだけでなく、主を仰いで賛美に変えられる。そのことに是非気づいてほしい。召天に近づいていることを意識している牧師のために、なお深く祈ってほしい。何回でも視聴して天的恩寵の世界に深く入り、味わってほしい。シャローム!シャローム!!

宿 題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう! Aコース:ピリピ2章~コロサイ4章 Bコース:イザヤ34章~49章